

表2 平成21年3月29日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	7,803	663	8,466	1,012	1,310	2,322	8,815	1,973	10,788
	異性間の性的接触	1,854	539	2,393	326	763	1,089	2,180	1,302	3,482
	同性間の性的接触 ^{*1}	5,090	3	5,093	310	1	311	5,400	4	5,404
	静注薬物濫用	24	2	26	22	3	25	46	5	51
	母子感染	13	8	21	4	7	11	17	15	32
	その他 ^{*2}	150	33	183	37	20	57	187	53	240
	不明	672	78	750	313	516	829	985	594	1,579
エイズ患者	合計 ^{*3}	3,739	263	4,002	686	336	1,022	4,425	599	5,024
	異性間の性的接触	1,439	172	1,611	242	186	428	1,681	358	2,039
	同性間の性的接触 ^{*1}	1,451	2	1,453	103	2	105	1,554	4	1,558
	静注薬物濫用	15	3	18	20	1	21	35	4	39
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	105	18	123	22	11	33	127	29	156
	不明	720	65	785	298	132	430	1,018	197	1,215
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,421	18	1,439	-	-	-	1,421	18	1,439

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2008年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成21年3月31日)	272名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	638名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2008年5月31日現在の報告数